

ちえのあ



開催
ご案内

知恵産業融合センター “目の輝き”報告・展示会

このたび、知恵産業融合センターの1周年記念事業として、“目の輝き”報告・展示会を開催いたします。本報告・展示会では、研究開発支援や製品開発支援事業等のこれまでの成果や、支援企業の技術・製品等について報告・展示いたします。皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

開催日／ **展示会 10月26日(水)~28日(金), 30日(日)**
9:00~17:00 10:00~17:00
報告会 10月30日(日)
会場／ 京都市産業技術研究所

各研究会からの展示品を募集します！1F「知恵袋」室で自社の技術を展示しませんか？

10/30日

特別講演

伝統産業からの飛躍
—イノベーションの生まれる都市と風土—

【ゲストスピーカー】

◆野村進氏

(『千年、働いてきました
—老舗企業大国ニッポン—』著者
／ 拓殖大学教授)

10/30日
10:00~17:00

京都市産業技術研究所

市民オープンセミナー



体験コーナー

- ◆漆椀絵付体験 ◆ろくろ体験
- ◆金めっきストラップをつくろう
- ◆天然染料でハンカチを染めよう 他
(対象=小学生以上・小学生は保護者同伴)

展示・実演コーナー

- ◆研究内容と成果物の展示
- ◆産業技術研究所の見学
- ◆手機で織ってみよう 他

10/26日~28日
9:00~17:00
30日 10:00~17:00

陶&くらしの デザイン展 2011 京都展

陶磁器による生活用品のデザイン・試作研究、技術開発の成果を一堂に集め展示・公開いたします。

事業報告 1

平成23年度活動状況

研究開発支援事業

<研究開発支援>

- シームレス立体構造織物の開発—織物の無縫製部の強度強化—
- 耐食洗機特性を有する低火度赤色油菓の開発と製品化
- 先進分析技術を活用した新しい京焼・清水焼用無鉛上絵具の創成
- 静電気場における種々の短繊維の挙動について

<事業化調査>

- 海外市場に向けた京都工芸品の新商品開発調査 (KRP「伝統工芸+デザイン講座」との連携)
- 陶磁胎漆器の商品化と販路開拓

市場分析・情報提供事業

- 企業情報分析システムの構築 (23年度対象:産技研内12研究会,約800社)
- 動画による販路開拓等の進行例をもとにした情報発信
・「日本酒と酒器がつくる日本文化」の海外販路展開
No.1 動画配信 (3/30), No.2 動画配信 (6/3)

人材育成事業

<人材育成セミナー>

- 第1回 平成23年10月30日(日)「特別講演」野村進氏
- 技術者のためのプロデュース力向上講座

<若手経営者のための研究会交流セミナー>

製品開発・マーケティング支援等

- 進行中案件 15件

「知恵交流の場」の支援

- 平成23年5月9日 産業技術研究所1Fに“知恵袋”室開設
・12研究会会員間・研究会間等の打合わせ、成果展示等に利用。
・企業情報分析システムの端末を設置予定。
- ホームページの充実:スタッフブログの開設,HPの英文化 他

新たな販路開拓・情報発信等

- 海外販路開拓のための情報発信・情報収集 他
・『KYOTO 075』(米国 ロサンゼルス)開設準備
・京都伝産品の海外ニーズ現地調査(動画配信等)
米国(ロサンゼルス,シアトル,モントレー,ニュージャージー州 他)

「日本酒と酒器がつくる日本文化」の海外販路展開

動画による販路開拓等の進行例をもとにした情報発信
京都酒造工業研究会／京都陶磁器研究会との合同企画

第2弾

知恵産業融合センターでは、「京都のお酒と器」の海外販路開拓に向けて、海外調査での情報収集や動画による情報発信を行っています。

第1弾はその準備会の様子をお届けしましたが、第2弾として「KYOTO075 海外販路開拓 -CA.Monterey 編-」の動画配信を始めました。

去る2011年2月1日～14日、米国での調査を実施。サンフランシスコとロサンゼルス7か所の店舗や企業を訪問し、各地で日本に感じることや、日本のどういったものを好まれるのかなどの反応を調査しました。その中でも第2弾では、サンフランシスコの南にあるモントレーという町の「茶屋 -CHAYA-」での調査の様子を報告しています。

動画はホームページにてご覧いただけます。次回も米国調査の続編をアップしますのでお楽しみに！



知恵の最前線 レポート①

知恵産業融合センターが支援している企業の特集。企業の技術や製品、今後の抱負についてなどご紹介します。

京都市南区 株式会社 ティーヘッド

『柔らかな質感から企画・デザインまで
他社にはできないフロッキー加工にこだわる』

所在地：京都市南区久世築山町 479-2 TEL/FAX：075-922-0890
URL：http://www.t-head.co.jp
事業内容：直植毛フロッキー各種／シルクスクリンプリント各種／
デザイン／トレース／製版／オリジナルTシャツ



代表取締役 吉田 貴志 氏

京職人が1枚1枚手作業で創るフロッキー！

Tシャツ1枚に1週間！長い時間と工程を経て完成させる「直植毛(じかしよくもう)フロッキーTシャツ」を制作するのが、株式会社ティーヘッド。フロッキーとは日本語で“電着植毛”と言い、細かいナイロンやレーヨンの繊維を布の上に植毛するプリント加工です。市販されているフロッキー商品の大半は、熱転写用のフロッキーシートが使用されていますが、ティーヘッドでは、布に糊の層を作り、その糊の上に静電気を発生させて繊維を直接植えつける「直植毛フロッキー」をメインにしています。安く大量生産できる転写方式に対して、こちらは職人の手で1枚1枚時間をかけて丁寧に植毛するため量はできませんが、余計な圧がかからずにふんわりと柔らかい仕上がりが特徴です。また市場でも大変珍しい4mmという長い毛足のものも可能。他社では真似のできない独自のフロッキーを生み出しています。



フロッキー × デザインで魅せる

社長兼職人である吉田社長は、「デザイナー」「フロッキーアーティスト」としても多忙な日々を送っています。2007年直植毛フロッキー加工専門店「Be anxious」(ピーアンキジャス)というオリジナルブ

ンドを設立。デザインから制作までの全ての工程を4人の職人が行っています。現在商品は、神戸市内・姫路市内の各ショップ、インターネット販売等で取り扱われています。

注目すべきは、デザイン性。飛び出してくるような立体感と、直植毛の細やかな質感を引き立たせるデザインはとて表情豊かで魅力的です。男性、女性、大人から子どもまでファミリーで着られる“COOL”でお洒落なデザインと、希少価値の高い加工技術で、アパレル業界や有名デザイナーとのコラボレーション作品も展開しています。

手にとって、触って、見て、感じて欲しい

『初めて見た人があっと驚くモノ』を創りたい。』吉田社長がモノ作りを通して心がけていることです。『流行の速いファッション業界において日々新しいモノを創り続ける事は大変ですが、この姿勢が少しずつお客様に伝わって喜んで頂けるようになりました。』『今後は、色数を増やしたり、さらに毛足の長いものやフロッキーの難しい素材へ加工するなど、新しいフロッキーの開発にも挑戦していきたい。』と吉田社長は語る。

夢は、直植毛フロッキーの風合いを手に取り実感してもらえ「工房」を創ること。『職人の丹精こめたモノ作りの現場を見てもらうことで、手作りの良さを感じてもらいたい。ティーヘッドの商品を大切に着てもらいたい。もっとフロッキーを世の中に出していきたい。』そんな思いを秘め、お客様の喜ぶ顔を原動力に社長の挑戦はつづく。

